

「10年後の杉並を考える区民意見交換会」

実施結果（概要）について

新たな基本構想の策定にあたり、区民の意見を活かす取組の一環として実施した区民意見交換会の結果の概要は、以下のとおりです。

1. 開催日時・会場：平成23年6月4日（土）午前10時～午後5時
杉並区役所 第4会議室、5・6会議室、第3・4委員会室（3会場）

2. 参加人数：77人（女性29人 男性48人）

○当日は、無作為抽出した18歳以上の区民1,000人のうち、参加意向を示した区民107人のうち77人が参加した。

○年代別・男女別・構成比

年 代	H23.3.1現在			当日(6月4日)参加人数			
	対象人数			女性	男性	計	構成比
	女性	男性	計				
10代	8	8	16	1	0	1	1.30%
20代	87	84	171	3	2	5	6.49%
30代	106	106	212	4	14	18	23.38%
40代	87	88	175	5	9	14	18.18%
50代	64	64	128	3	8	11	14.29%
60代	70	64	134	6	10	16	20.78%
70代	56	41	97	7	5	12	15.39%
80代	45	22	67	0	0	0	0.00%
小計	523	477	1,000	29	48	77	
合計	1,000			77			100%

(参加率 7.7%)

○地域別参加状況

地 域	女性	男性	人数
井 草	4	5	9
西 荻	5	8	13
荻 窪	6	9	15
阿佐谷	3	5	8
高円寺	3	7	10
高井戸	5	8	13
方南・和泉	3	6	9
合 計	29	48	77

3. テーマ（別紙1）：

「10年後の杉並を考える～まちづくり、福祉・医療、教育・子育てなど～」

○区民意見を審議会における部会での検討に反映させるため、①「まちづくり・産業・環境」、②「福祉・医療」、③「教育・子育て・文化」の分野毎にそれぞれ3テーマを設定（計9テーマ）。

～各グループのテーマ～

Aグループ

1 まちづくり

住宅都市として発展してきた杉並のまちを、より安全で利便性の高い快適なまちにするためには、どのようなまちづくりをしたらよいと思いますか

2 健康

いつまでも健康で、地域の中で楽しく暮らせるようにするためには、どうしたらよいと思いますか

3 教育

次代を担う子どもたちが、健全に成長し、学んでいける環境をつくるためには、どうしたらよいと思いますか

Bグループ

1 産業

区内経済を活性化させ活力とにぎわいを生み出していくためには、どうしたらよいと思いますか

2 参加

みんながお互いの個性を認め、生きいきと暮らすためには、社会参加や交流をどのように進めたらよいと思いますか

3 子育て

地域の中で子育てがしやすく、子育ての楽しさや幸せを実感できる環境をつくるためには、何が重要だと思いますか

Cグループ

1 環境

低炭素社会づくりに貢献するために、区民と行政はどのように取り組んでいけばよいと思いますか

2 生活支援

みんなが地域で安心して生活するためには、どのような支えあいがあるといいと思いますか

3 文化

身近な地域の暮らしの中で、文化が果たす役割は何だと思いますか
そのためには、どのような文化環境が必要だと思いますか

4. 実施方法・当日のスケジュール（下表）：

- 牛山副会長から、開会時に「基調講演」、閉会時に「まとめ」を行った。
- 参加区民は、3グループに分かれ、4～5名の班で3つのテーマについて、順次、意見交換を実施し、その結果を発表した。

5. 各班で発表した意見（別紙2）：

- 各グループにおいて、テーマごとに各班でまとめられた3つの意見と、それには入らないが残したい意見を発表した。

当日のスケジュール				
時間	内容		所要時間	会場等
10:00		開会	0:01	第4会議室
10:00		区長あいさつ	0:05	
10:05		基調講演(牛山久仁彦副会長)	0:20	
10:25		意見交換実施方法の説明	0:10	
10:35		《グループに分散》	0:05	
10:40	意見交換 I	情報提供	0:15	【第1部会:まちづくり・産業・環境】 区の管理職職員から情報提供を行う。 ①Aグループ:第4会議室(中棟6階) テーマ<まちづくり> ②Bグループ:第5・6会議室(西棟6階) テーマ<産業> ③Cグループ:第3・4委員会室(中棟5階) テーマ<環境>
10:55		情報提供に対する質疑	0:05	
11:00		意見交換(班別) ①自己紹介・役割分担(5分) ②自由討議(20分) ③発表シート作成(15分) ④提案意見決定・まとめ(15分)	0:55	
11:55		発表(班別)	0:20	
12:15			昼食・休憩	
13:15	意見交換 II	情報提供	0:15	【第2部会:保健・福祉・医療】 区の管理職職員から情報提供を行う。 ①Aグループ:第4会議室(中棟6階) テーマ<健康> ②Bグループ:第5・6会議室(西棟6階) テーマ<参加> ③Cグループ:第3・4委員会室(中棟5階) テーマ<生活支援>
13:30		情報提供に対する質疑	0:05	
13:35		意見交換(班別) ①自己紹介・役割分担(5分) ②自由討議(20分) ③発表シート作成(15分) ④提案意見決定・まとめ(15分)	0:55	
14:30		発表(班別)	0:20	
14:50			休憩	
15:05	意見交換 III	情報提供	0:15	【第3部会:教育・子育て・文化】 区の管理職職員から情報提供を行う。 ①Aグループ:第4会議室(中棟6階) テーマ<教育> ②Bグループ:第5・6会議室(西棟6階) テーマ<子育て> ③Cグループ:第3・4委員会室(中棟5階)
15:20		情報提供に対する質疑	0:05	
15:25		意見交換(班別) ①自己紹介・役割分担(5分) ②自由討議(20分) ③発表シート作成(15分) ④提案意見決定・まとめ(15分)	0:55	
16:20		発表(班別)	0:20	
16:40			《グループ集合》	
16:45		まとめ(本日のふりかえり)(牛山副会長)	0:15	
17:00		閉会・(事務連絡)		

区民意見交換会の意見 第1部会【まちづくり・産業・環境】

1 Aグループ：テーマ <まちづくり>

住宅都市として発展してきた杉並のまちを、より安全で利便性の高い快適なまちにするためには、どのようなまちづくりをしたらよいと思いますか

2 各班で発表した意見（まとめられた意見・残したい意見）

班	まとめられた意見	残したい意見
1	移動をスムーズにして、杉並区内の交流活性化	
	1 住宅都市の利点を生かした、小回りのきく、自転車を活用した町づくり (専用レーン・レンタサイクル・自動車との共存、マナー教育etc)	
	2 コミュニティバスの路線を増やす。	
2	3 魅力的なまちづくり 杉並商店街の活性化	
	1 町内会(コミュニティー)などの活性化	
	2 私鉄(中央線以外) 駅前の問題	☆幸福量(ブータンの行政を参考に)
3	3 区民全体の避難訓練	
	1 緑を増やす ○壁の落書があるところを緑にする=安全・安心な環境づくり ○公園や空き地、空家を借り受け緑化=畑づくり=地域のふれあいと災害時の食の確保	
	2 電線の地中化 ○安全のために(災害対策) ○景観をよくするために	☆区立小中学校の完全耐震化、建替え ☆道路の色を明るくする。
4	3 自転車置場のルールづくり ○より便利にするために、自由放置を認めて、場所の確保やルールづくりをする。 ○みんなが使える自転車をつくる。(無料レンタル)	
	1 地域差について ○人口差 ○活性化度合 → 地域に人が集まる場所・イベント	
	2 防災について ○実際起こった時大丈夫?(時間・道・施設の広さ)	☆コミュニケーション・つながり・思いやり
5	3 防犯について	
	1 違法駐車を取り締まり強化。 自転車レーンの整備。駐輪場の充実。	
	2 電線の地中化。電柱の撤去。	☆家庭に買い物等の補助サービス
6	3 住民が利用しないバイパス道路は地上に作らない。	
	1 道路 歩きやすさ・行きやすさ ○歩く人の安全・利便、コミュニティバス、自転車置き場が多く、わかりやすい	
6	2 わかりやすい ○コミュニティ施設、学校開放、自転車置き場、つながり、i-phoneなどでの広報	☆ゴミ(公園・駅前の美化)

区民意見交換会の意見 第1部会【まちづくり・産業・環境】

1 B グループ：テーマ <産業>

区内経済を活性化させ活力とにぎわいを生み出していくためには、どうしたらよいと思いま

2 各班で発表した意見（まとめられた意見・残したい意見）

班	まとめられた意見	残したい意見
1	1 荻窪・明大前等の大規模再開発(大型ビル)。電鉄会社(JR・京王・井の頭)との連携強化	☆オフィス誘致で山手線内に対抗(渋谷と善福寺の真ん中の立地をいかせ) ☆住・職接近
	2 善福寺川・神田川の緑と水を活かして企業誘致(クルーズ等)	
	3 公団・賃貸住宅の整備による人口増加によって産業振興	
2	1 杉並区の産業の現状を区民へPRすべきではないか	☆住宅都市を10年後も目指すのですか？
	2 子供の為に10年後を見据えた農業政策が必要	
	3 "利用して残す。" 商店街	
3	1 充実した商店街の形成・リノベーション ○環境整備(ハード・ソフト)⇒長期的計画 ○道、駐輪場整備 クリーンリネス ○住に密着した産業 衣食住医 区・コスト ○コンセプトをもって 生活+αとなるもの ○ノウハウ伝授	☆農業は副次的な位置づけ。むしろコストをかける(防災、環境保全、緑地保護) ☆アニメ 周知不足
	2 事業所の誘致 ○インターネット産業・情報センター推進 ノウハウの提供 ○事業所として魅力的なものを提供 まずコア(中核)のものを作る	
	3 共通商品券の限界と広がり ○率を下げ利用者を増やす ○使った人をきちんととらえる方法	
4	1 区的环境を生かせる産業(サービス、医療、IT)を強化(誘致・優遇)	☆個人病院と大病院のネットワークを強化
	2 生産緑地の保護/活用(農業の企業化、区の買い上げ/貸し出し)	
	3 商店街同士の連携、付加価値の強化	
5	1 区内に大型店舗を誘致して、それらの共存 ○荻窪駅を中心にした商店の活性をいかにするか(青梅街道)	☆荻窪駅を杉並区のシンボルとしての駅舎としたい(あまりにも存在感のない駅舎) そのことにより、まとめ1にもつながる
	2 区内の産業育成に、集まった業種にのりより、区がまず産業の方針・柱を打ち出すべき ○区として一つの産業を基礎から応援、育成してほしい ○キックオフ・オフィスの開設(方向性をみきわめる)	
	3 区の政策としてアニメ産業が必要か？ ○アニメ作家が集まっただけの政策となっている ○活性化するのであればジブリの森美術館のようなものを作ってほしい	
6	1 各商店街の特色を生かした重点的支援	☆アニメ産業⇒練馬と連携(隣りだし)
	2	
	3	

区民意見交換会の意見 第1部会【まちづくり・産業・環境】

1 Cグループ：テーマ <環境>

低炭素社会づくりに貢献するために、区民と行政はどのように取り組んでいけばよいと思

2 各班で発表した意見（まとめられた意見・残したい意見）

班	まとめられた意見	残したい意見
1	1 ゴミ減少・リサイクル推進のためにはコミュニティ形成が必須	☆高齢者の地域活動への参加をはかる。
	2 自転車利用の推進<安全！>	
	3 緑(生産緑地)(木々)、公園などを守り、増やしていく。	
2	杉並区に人が集まる町にする→省エネにつながっていく。 ○歩行者が安心して歩けるよう自転車・車の駐車場所、自転車道 ○緑化 温暖化+見ためにも涼しく、気持ちのよい町にする。	
	2 区の情報提供 ○ゴミ処理機→区でもう少しアピールしてほしい。 ○レジ袋もらうかどうかでどれだけ反映するか。	
	3	
3	1 行政が住民の環境問題への意識を高める施策を	☆区の柔軟な対応
	2 環境問題と交通関係の利益性を保つ	
	3 行政のお金の使い方(補助金等)	
4	1 資源のリユース・リサイクル・分別の普及・推進	☆電柱の地中化(電話線、ガス、水道などのインフラの再整備)
	2 交通対策(すぎ丸の路線増、自転車の利用環境の整備[サイクルロードとシェアリング])	
	3 太陽光発電の推進(公共施設、民間ビルに設置を進める。)	☆緑化の推進
5	1 自動車・自転車etcの地域又は友人同士でのシェアを促進する。	☆緑の豊かさ等住みやすい環境と低炭素化の両立
	2 子供達に対する環境教育(物を大事に・雨水の再利用)	
	3 自動車に代わるものとして自転車がより安全で走りやすい環境(電柱の地中化)	
6	1 節電を強力に進める。しかし節約できる電力(家庭)、できない電力(病院・街灯)がある 太陽光発電を促進するために、区が蓄電装置を備え、買い上げる。 大規模ビル(学校、病院、商業ビル)にパネル設置の義務化。	☆自治体の環境行政は国法の制限下にある。この制限を自治体・住民側からとり払う気概が必要。
	2 自転車普及のために駐輪場、専用道路の整備をする。電柱地中化もすすめる。自転車の歩道走行のルールづくりをすすめる。	
	3 家電・家具等のリユースを区が促進する。具体的には区が引き取り、マーケットを運営する。	

区民意見交換会の意見 第2部会【保健・福祉・医療】

1 Aグループ：テーマ <健康>

いつまでも健康で、地域の中で楽しく暮らせるようにするためには、どうしたらよいと思います

2 各班で発表した意見（まとめられた意見・残したい意見）

班	まとめられた意見	残したい意見
1	1 心身の健康（地域コミュニティ作り）	☆働き盛りの方の健康が課題（健康を気にする時間がない）
	2 予防・教育（小学校からの健康教育、自分でできる健康法）	
	3 医療インフラの向上（夜間診療の設置、安否確認システム）	
2	介護 1 ○コンシェルジュ ○診療所付き介護マンション	
	情報発信 2 ○健康診断、救急医療センター（携帯？） ○景観をよくするために	
	健康増進・予防 3 ○食育、朝の体操、ウォーキング ⇒ 地域コミュニティ	
3	1 健康管理の為に区の適切な援助	
	2 地域のコミュニティ強化	
	3 自己管理の強化 その成果に対するボーナス制度	
4	1 生まれる ○出産できる病院が少ない。	☆介護には期限がない。楽しみなく、つらいだけ。 ☆生活保護受給者とワーキングプアの不平等。
	2 育つ ○休日診療機関が少ない。	
	3 老後 ○費用面、メンタル面 負担が大きい。	
5	1 出産が安心してできる高度な新生児医療が出来る。	☆父子家庭に愛の手を
	2 ストレス対策 ○精神ケアも含めなんでも相談できる常設の総合施設	
	3 医療費 ○高額医療対策、高齢者の医療費対策、検診の区民全員の充実	
6	1 生きがい … みんなが集まる場所づくり（農園やスポーツ施設や公園や遊園地など）	☆子どもを増やして孫パワー じじばば元気！ ☆アスファルトをはがして土 いっぱい 空気をきれいに
	2 食べもの … 放射能の基準や調査（幼児向けも）健康食品のお店増	
	3 医療 … 心と体の統合治療 健診の充実 子どものガン検診	

区民意見交換会の意見 第2部会【保健・福祉・医療】

1 Bグループ：テーマ <参加>

みんながお互いの個性を認め、生きいきと暮らすためには、社会参加や交流をどのように進めたらよいと思いますか

2 各班で発表した意見（まとめられた意見・残したい意見）

班	まとめられた意見	残したい意見
1	1 市民参加に関する情報発信を積極的に	☆関心を持とう！
	2 情報発信のやり方の工夫 ○プロジェクトチームに市民参加 ○メディアの工夫	
	3 保育・学童保育の場に、無資格者の就労	
2	1 子育て ○地域単位で相互援助できるシステム作り。子育て支援できる“場”の確保 ○企業・学校に対して規則作りのバックアップ(区として後押し) 例: 条例化	☆スポーツ参加しやすく
	2 介護 ○介護者本人以外(家族など)をケアできるように。 ○団地などの地域単位でイベント等企画し、地域の方が参加しやすい“場”をつくる。	
	3 全体 ○ボランティア、支援システム、ポイント制度等、PR不足。 ⇒情報が入ってこない。⇒参加したいと思っても手段がわからない。 ※HP、メールサービスの充実！	
3	1 地域コミュニティの強化 ○特に男性高齢者に参加してもらうためにボランティアや実務的な機会を増やす ○参加することで、地域や世代間での交流を増やす	
	2 在宅介護の充実 ○地域コミュニティでケアする仕組み作り ○ヘルパー等の充実	
	3 高齢者用の施設の充実 ○料金、運営の仕組みの見直し ○施設数の増加 ○ボランティアの活用・資格制度の緩和	
4	1 まずPR	☆高齢者への就労相談の充実
	2 年齢層を越えた参加	☆花咲せ隊ガンバレ
	3 多様なコミュニケーションの再構築	
5	1 外国人を杉並区の住民として受け入れ、参加を促す(介護、看護サービスの担い手としても) ○リタイアした先生を活用して言語面のサポートをする ○国の制度をこえたサポートの制度をつくる	☆国に頼らず、杉並区から意見の発信を！！
	2 若者に支援者として社会参加してもらう ○大学(高校)との連携(単位の認定) ○メールマガジンで情報発信	☆区民が、行動の開始を！！
	3 受益者にサービス内容を伝達する方法を工夫する。個別に伝える	
6	1 分かりやすく相談しやすい窓口 ○コンビニの活用 ○窓口の一本化 ○コンテンツにあわせた周知方法 ○企画意図をはっきり ○参加したいこと、してほしいことのマッチングできるサイトを作る	☆外国人も参加できるような環境作り
	2 参加しやすいアクセスの整備 ○駅前に参加の場を ○アクセスしやすい場所を拠点にする	☆活動アピール
	3 参加したくなるようなテーマ ○イベントをもっとやる ○魅力のある仕組み コンテンツを ○時には、おせっかいな人も必要 ○町会、自治会を参加しやすく	

区民意見交換会の意見 第2部会【保健・福祉・医療】

1 Cグループ：テーマ <生活支援>

みんなが地域で安心して生活するためには、どのような支えあいがあるといいと思いますか

2 各班で発表した意見（まとめられた意見・残したい意見）

班	まとめられた意見	残したい意見
1	1 地域コミュニティの再構築	☆行政主導より地域コミュニティが主役
	2 ボランティアの養成(計画的に)	
	3 民生委員制度の見直し改善・活性化	
2	1 行政主導の施設の充実	☆社会的な弱者を受け入れて助け合う意識、倫理感を育む
	2 介護士の人材確保	
	3 発達障害児に対する支援	
3	1 地域コミュニティ形成、呼びかけ	☆地域の窓口代表者を選定したらどうか？
	2 情報機器の活用、特技・スキルの活用	
	3 学校・住宅を活用した若手参画	
4	1 まず地域とのつながりの場を作る(住民を知る)	☆地域で子供を見守る組織作り
	2 支援を必要な人を発見し、区に要望する	
	3 特別養護老人ホームの整備(数を増やす)	
5	1 ボランティア 買物支援。病院内サポート。敷居を低く。適当な年齢男性。可視化(必要場所)	☆起業支援の拡充。区長/区の宣伝不足
	2 人口バランスを考えて 年齢層への住宅建設。幼稚園バリアフリー ↓ 将来高齢者用	
	3 子育て支援 支援金の利用制限緩和。送迎ボランティア(保育園他)	
6	1 コミュニティが必要。 →顔を知る→地域で避難訓練をする // をつくらう! →つながりができてくる？	☆多少でもおせっかいな人を増やす。みんな孤立してしまうと困るので。
	2 老いたとき、子育ての支援が ギブ & テイクで 相互にできるように。	
	3 行政に期待すること → コーディネート役を期待する 介護や子育て・コミュニティづくりの サポート をして欲しい	

区民意見交換会の意見 第3部会【教育・子育て・文化】

1 Aグループ：テーマ <教育>

次代を担う子どもたちが、健全に成長し、学んでいける環境をつくるためには、どうしたらよいと思いますか

2 各班で発表した意見（まとめられた意見・残したい意見）

班	まとめられた意見	残したい意見
1	先生の自立 1 ○若い先生がすぐやめてしまう。先生の教育、2人体制 ○親との対処の仕方を上手にする、コミュニケーション	☆遠足はキッズニアで職業を意識して自立を促す
	2 親同士のコミュニケーションの場作り	
	3 地元のおっちゃんおばちゃんを課外活動の先生に	
2	大人の教育 親と教師 1 ○親は家庭教育を学ぶ ○教師は社会教育を学ぶ	
	2 杉並版キッズニア ○社会の仕組み	
	3 民間のトップを校長・副校長に	
3	1 特色のある学校作りと選択の自由	
	2 参加型、体験型学習の充実	
	3 先生の質的向上	
4	1 教育の目的を明確に	☆自分を愛する教育 自分のための教育 愛国心
	2 教育の質 ○個性を伸ばす、尊重する教育を大切に	
	3 教育のプログラム ○生涯教育、幼児教育、親の教育 ○早期の職業体験教育	
5	1 学校教育	☆先生同士の交流、ビジョンを語る先生を増やす。子供は複数！
	2 社会	
	3 親の希望	
6	1 杉並区独自のユニーク授業	☆放射能対策 ・10年後の未来を担う子供達の安全管理 ・給食(食材)、プールの安全を確保すること
	2 英語(外国語)教育の強化(教師陣の充実)	
	3 地域ぐるみのモラル向上 ○モンスターペアレンツ抑制	

区民意見交換会の意見 第3部会【教育・子育て・文化】

1 Bグループ：テーマ <子育て>

地域の中で子育てがしやすく、子育ての楽しさや幸せを実感できる環境をつくるためには、何が必要だと思いますか

2 各班で発表した意見（まとめられた意見・残したい意見）

班	まとめられた意見	残したい意見
1	1 子供を安心して生める環境作り ○経済援助 ○施設の充実 ○子育て相談窓口	☆かくれ待機児童がいるのでは？
	2 女性が社会復帰しやすい環境作り ○資格取得支援など ←専業主婦の社会復帰支援	
	3 サービスの充実 ○応援券の利用施設の拡大 ○産後サービスのPR(産む前にも) ○緊急時に子どもを預ける場の提供 ○子育てを終わった世代の活用(元保母さんとか)	
2	1 保育園(子供園)の数(収容)の充実	☆放射性物質の区独自基準作りとモニタリング実施
	2 子育てを地域で支え合う仕組み作り	
	3 杉並区「特別」出産奨励金or教育支援	
3	1 金銭的支援 (・施設 ・補助) 大胆に！	☆時代の変化 ☆倫理感を高める
	2 地域コミュニティ (・集団の中で育てる機会が必要 ・親同士でのつながり ・おじいちゃんおばあちゃんもまきこんで)	
	3 企業と行政 (・家族で一緒にいられるゆとりを作してほしい ・サマータイムと保育園の時間を合わせる)	
4	1 知らないをなんとかする[PR] (・子育て世帯 ・それ以外)	☆保育園に保健室 ☆老人を活用(高齢者の雇用) 学童AM活用<町単位の組織> ☆責任(命)は公がサポート
	2 本人(←負担増)・家族(←助ける)・近所(←まきこむ/あいさつから)・公(10年後拡大)・民間業務(会社)の住み分け	
	3 決め細やかな心づかいでソフト面を充実させ、若者を定着させる (どんどん来させ 1.5倍をめざす)→納税→高齢者支援・区政に活用(あとで回収)	
5	1 需要に応じた保育園の拡充と設置	☆保育費用の削減
	2 子育て応援券使い道	
	3 子供作りに対する不安を解消	
6	1 出産前、子供が欲しい人に対するサービス(不妊治療等)のアピールにも重点を置く	☆10年後は100%共働き世帯になると想定して欲しい！
	2 ボランティア、地域のコミュニティの子育てへの活用	
	3 公立だけでなく企業やNPOの参加、誘致を促す	

区民意見交換会の意見 第3部会【教育・子育て・文化】

1 Cグループ：テーマ <文化>

身近な地域の暮らしの中で、文化が果たす役割は何だと思えますか。そのためには、どのような文化環境が必要だと思えますか

2 各班で発表した意見（まとめられた意見・残したい意見）

班	まとめられた意見	残したい意見
1	1 特色ある文化の発信	☆親子ともに楽しめる機会の提供
	2 既存の施設の活用	
	3 経済性とニーズに合った効果ある企画	
2	1 区の歴史・伝統行事の再発見と伝承	☆アニメ文化推進の工夫(杉並らしくオシャレに！)
	2 現状行事・施設の横展開・区民参加	
	3 学校・遊休施設の活用による外国人・社会人支援	
3	1 参加型地域文化の拡充 ○阿波踊り…自由参加、高齢者etc.による参加機会増大	☆地域運動会、麻雀場所の確保(常設台)女性用
	2 親子参加の文化活動 ○子供の文化…竹とんぼ、紙飛行機、高齢者も参加 ○子育て支援金の拡充利用	
	3 区外の人を集める文化活動 ○区域外文化人の移住	
4	1 図書館を文化発信、地域課題解決の場に	☆美術館をつかって欲しい
	2 杉並区のアニメ・角川庭園・文人を観光資源に	
	3 生涯学習に役立つコミュニティ内の文化活動	
5	1 地域コミュニティ形成に不可欠、住民参加、地域密着	☆国際文化交流を将来強化・拡充していく
	2 暮しに身近な神社・寺の祭事、食文化にも目を向けるべき	
	3 図書館・スポーツセンター・区民(文化)センターを利用しやすくする	
6	1 参加できる機会・企画を作る、区のサポート	
	2 図書館の継続・充実	
	3 杉並区のブランディング＝文化	